

山北地区

山北地区の簡易水道事業は、山間地の地理的条件から河川沿いに集落が散在し、小規模施設が多いため、現在は簡易水道が14箇所、飲料水供給施設1箇所となっています。

水道の整備前の生活用水は、地下水や谷川を流れる表流水などを利用してきましたが、自然を利用した観光客の誘致により、民宿客など観光人口の増加等で安全で衛生的な水需要の機運が高まり、昭和34年から水道施設の整備が進められ、昭和50年代で主要施設の整備が完了し、近年は老朽化施設の更新と合わせ小規模施設の統合を進めています。

〔水源・配水施設〕

右上の写真は、今川地区簡易水道の配水池（82.5 m³）で、水源は湧水を利用し加圧密閉型急速濾過機で浄水しています。



右下の写真は、桑川地区簡易水道水源地で、二級河川桑川の伏流水を浅井戸で取水しています。



この他、配水池3池（334.7 m³）があります。



左の写真は、府屋地区簡易水道の水源地で、水源は浅井戸で一日当たり1,600 m³を取水しています。

この他、配水池3池（963.3 m³）があります。

右の写真は、八幡地区簡易水道の配水池（1,414.4 m³）で、水源は浅井戸による第二水源から取水しており、湧水による第一水源を予備施設としています。



右の写真は、八幡地区簡易水道の加圧配水ポンプ場です。



左上の写真は、北中地区簡易水道の水源地で、水源は浅井戸で一日当たり 176 m³を取水しています。

この他、配水池 2 池 (162.47 m³) があります。

左下の写真は、大沢・大毎地区簡易水道の配水池です。大沢地区に 1 池 (44.6 m³)、大毎地区に 2 池 (116.3 m³) があります。

水源は、湧水による大毎水源から取水しており、大沢水源を予備水源としています。



右の写真は、寒川地区簡易水道の水源地で、二級河川葡萄川の伏流水を浅井戸で取水しています。

この他、配水池として低圧の第 1 配水池 2 池 (178.8 m³)、高圧の第 2 配水池 1 池 (85.5 m³)、越沢地内に着水池があります。



左の写真は、中俣地区簡易水道の配水池です。小俣地区に第 1 配水池 2 池 (72 m³)、大代地区に第 2 配水池 1 池 (45.8 m³) があります。水源は湧水を利用、全自動塩素滅菌機で浄水しています。



左の写真は、雷地区簡易水道の配水池（57.2 m³）で、水源は湧水を利用し加圧密閉型急速濾過機で浄水しています。
この他に着水池があります。



右上の写真は、中継地区簡易水道の水源地で、水源は二級河川中継川の伏流水を浅井戸で取水しています。

右下の写真は、朴平地区簡易水道水源地で、二級河川荒川の伏流水を浅井戸で取水しています。

この他、配水池1池（74.6 m³）があります。



左の写真は、山熊田地区簡易水道の水源地で、水源は二級河川中継川の伏流水を浅井戸で取水しています。

この他、配水池1池（55.5 m³）があります。

右の写真は、中津原地区簡易水道の配水池で、水源は湧水を利用しています。
この他、滅菌機室があります。



右の写真は、荒川地区簡易水道の滅菌機室で、水源は湧水を利用しています。
この他、配水池 2 池 (47.4 m³) があります。



左の写真は、板貝地区飲料水供給施設の水源で、水源は二級河川板貝川の伏流水を浅井戸で取水しています。
この他、配水池 1 池 (61.58 m³) があります。